

● 社会活動状況 ● 2015.1.1～12.31

2015.12.25

◆平成27年度家畜伝染病防疫研修会◆

開催場所：ガレリアかめおか(亀岡市) 参加者 約100名

内容：世界の口蹄疫の現状 ～特にアジアについて～

2015.12.22

◆平成27年度宮崎県・関係団体家畜防疫連携会議◆

開催場所：宮崎県庁(宮崎市) 参加者 約200名

内容：家畜伝染病防衛対策の強化、特定家畜伝染病防疫指針の改正、各団体・市町村の取組み、意見交換

2015.12.15

◆宮崎県獣医師会平成27年度第3回理事会並びに役員会◆

開催場所：ホテルマリックス(宮崎市) 参加者 約30名

2015.12.14

◆平成27年度長崎県家畜保健衛生業績発表会◆

開催場所：小林市と国立大学法人宮崎大学農学部との連携に関する協定締結式

内容：小林市市長応接室(小林市) 参加者 約15名

2015.12.11

◆平成27年度青森県家畜防疫研修会◆

開催場所：きざん八戸(八戸市) 参加者 約180名

内容：高病原性鳥インフルエンザ・口蹄疫の防疫戦略

2015.12.7

◆平成27年度畜種別疾病講習会◆

開催場所：山口大学農学部・共同獣医学部本館(山口市) 参加者 約50名

内容：豚の診療 - 楽しさと厳しさ

2015.12.1

◆平成27年度家畜伝染病等危機管理対策強化講習会(岡山会場)◆

開催場所：岡山県農業共済組合連合会講堂(岡山市) 参加者 約50名

内容：家畜伝染病の病性と臨床診断について(口蹄疫、PED等の早期診断、防除対策)

2015.11.26

◆平成27年度長崎県家畜保健衛生業績発表会◆

開催場所：長崎県市町村会館(長崎市) 参加者 約100名

内容：平成27年度長崎県家畜保健衛生所の業績発表会審査

2015.11.18

◆平成27年度野生獣衛生体制整備緊急対策事業推進会議◆

開催場所：ホテルプラザ菜の花(千葉市) 参加者 約30名

講演内容：野生獣と家畜の共通伝染病について

2015.11.7

◆平成27年度産業動物臨床講習会(中国地区)◆

開催場所：山口県獣医師会館(山口市) 参加者 約60名

講演内容：口蹄疫発生からの教訓 これからの家畜防疫戦略



見島牛

2015.11.6

◆平成27年度宮崎県家畜保健衛生業績発表会◆

開催場所：宮崎県総合農業試験場(宮崎市) 参加者 約100名

内容:平成27年度宮崎県家畜保健衛生所の業績発表会審査

2015.11.2

◆小林市役所(小林市) 参加者 約10名◆

開催場所：小林市役所(小林市) 参加者 約10名

協議内容：連携課題について

2015.10.16

◆第87回日本豚病研究会・H26日本豚病臨床研究会・H26日本養豚開業獣医師協会 第6回合同集会◆

開催場所：明治ホールディングス(株)地下1階講堂(東京) 参加者約300名

内容:統一テーマ「豚流行性下痢(PED)を検証する」

発表内容：PEDの感染伝播に関連するリスク因子の疫学調査

2015.10.16

◆平成27年度日本産業動物獣医学会(九州)◆

開催場所：メルパルク熊本(熊本市)

発表内容

1. *Mycoplasma bovis* 野外分離株が子牛末梢血単核球の分裂増殖に及ぼす影響

2. 食肉処理場に出荷された経産母牛における *Mycoplasma bovis* 保菌調査

2015.10.2-3

◆第69回日本豚病臨床研究会大会◆

場所：Meiji Seika ファルマ社 講堂(東京)

協議内容：PED等最近の豚病対策について

2015.10.2-3

◆第69回日本豚病臨床研究会大会◆

場所：Meiji Seika ファルマ社 講堂(東京)

協議内容：PED等最近の豚病対策について

2015.10.1

◆三重県口蹄疫防疫演習◆

場所：三重交通Gスポーツの森伊勢(伊勢市) 参加者 約143名

講演内容：飼宮崎県における口蹄疫発生当時の防疫対応について

2015.9.22

◆養豚場サンプリング◆

場所：熊本民間肥育養豚場(熊本市) 3名

調査内容：飼養環境衛生検査

2015.9.18

◆第11回家禽疾病講習会◆

開催場所:宮崎大学 教育文化学部 講義棟 L401(宮崎市) 参加者 計135名

企画内容:

採血と気管・クロアカスワブの採材法およびAI検査法

渡邊 拓一郎 先生(宮崎県都城家畜保健衛生所)

2014年 熊本県におけるHPAI防疫対応

古庄 幸太郎 先生(熊本県農林水産部生産局畜産課)

野生動物によるHPAIウイルス伝播の可能性

山口 剛士 先生(鳥取大学農学部共同獣医学科)

主催 産業動物防疫リサーチセンター防疫戦略部門

第11回家禽疾病講習会

高病原性鳥インフルエンザ対策

日 時：平成27年9月18日(金) 13時00分～16時30分

場 所：宮崎大学 教育文化学館 講義室 L401(1階)

内 容：

13:05-13:35
採集と気管・クローカスワブの採集法およびAI検査法
藤澤 祐一 先生(宮崎県都城家畜保健衛生所)

13:35-14:05
——休憩——

14:05-15:05
2014年 熊本県におけるHPAI防疫対応
古庄 幸太郎 先生(熊本県農林水産部生産局畜産課)

15:05-15:15
——休憩——

15:15-16:25
野生動物によるHPAIウイルス伝播の可能性
山口 剛上 先生(鳥獣大学農学部共同獣医学科)

共催：宮崎県農林部畜産課
文部科学省「鳥獣の管理における中核専門人材養成」連携研修事業
問合せ先 八木なぎさ Tel: 0985-58-7283 E-mail: ya@cc.miyazaki-u.ac.jp




アンケート集計

2015.9.15

◆養豚場サンプリング◆

場所：熊本民間肥育養豚場（熊本市） 4名

調査内容：飼養環境衛生検査

2015.9.11

◆第4回JASV口蹄疫終息年記念セミナー◆

開催場所：ニューウェルシティ宮崎(宮崎市) 参加者 計 201名

パネルディスカッション内容：防疫体制をさらに見直そう！「口蹄疫を国内で発生させないために、最小限の被害で収めるために！」



2015.9.3

◆養豚場サンプリング◆

場所：熊本民間肥育養豚場（熊本市） 4名

調査内容：飼養環境衛生検査



2015.9.1-2

◆野生獣衛生体制整備緊急対策事業現地調査◆

開催場所：岐阜県高山市参加者 3名

内容 野生獣(シカとイノシシ)の家畜共通疾病状況調査経過について



2015.8.27

◆口蹄疫終息5周年式典◆

開催場所: サンA川南文化ホール(宮崎県児湯郡川南町)参加者 650名

講演内容: 海外における口蹄疫の発生状況と国内防疫戦略



2015.8.26

◆獣医療体制整備推進総合対策事業(臨床実習等支援事業:中央畜産会)◆

開催場所: 宮崎大学農学部(宮崎市)参加者 獣医系大学(宮大以外)学生 11名

講義内容: 教科書に載っていない口蹄疫について

実習内容: 口蹄疫の写真判定用臨床診断およびプロバング法について

2015.8.12

◆宮崎県養鶏獣医師協議会◆

開催場所: 宮崎家畜保健衛生所(宮崎市)参加者 25名

内容

1.AGP使用禁止後の状況

ケミン・ジャパン株式会社 杉崎 愛 先生

2.鶏マイコプラズマ感染症の血清平板凝集反応における非得意反応

森嶺卵場 高橋啓二 先生

3.子牛の下痢治療における抗菌剤の使用法を参考に日本獣医生命科学大学 山田 裕 先生

2015.8.7

◆第17回宮崎県豚病研究会◆

開催場所：ニューウェルシティ宮崎(宮崎市) 参加者 計 58 名

出席者： 敬称略

臨床: 志賀、野津手、沖田(庸)、沖田(啓)、奥平、藤原、辻、嶋田、出口(祐)、出口(薫)、遠矢(良)、小東

家衛: 丸本、山下、兼田、渡山、長友、黒木、坂元、西田、遠矢(宏)、久我、大場、安藤、

公衛: 矢野、黒木

民間: 長尾、横川、岩室、高橋(利)、高橋(欣)、高橋(吉)、植田、野崎、堀川、諏訪田、竹内、吉永、和田、坂本、岡山、下島、野中、茂木、合志、安養寺、戸澤

大学: 末吉、関口、佐々木、岡林、後藤、山本、大森、凶師、入倉、河上、古谷

発表演題:

★畜産経営コンサル力強化事業（養豚部門）の概要

都城家畜保健衛生所 山下裕之

★H26 年度アンケートの調査結果

都農食肉衛生検査所 矢野達也

★宮崎県内一養豚場における PED および TGE の同時発生事例

宮崎家畜保健衛生所 遠矢宏美

★宮崎県の PED 発生空間解析

宮崎大学 佐々木羊介

★診療車の車両消毒について

NOSAI 連宮崎 嶋田誠司

★豚以外のオーエスキー病の発生情報

シガスワインクリニック 志賀 明

★農場再開から 5 年目に発生した AR の対策

NOSAI 連宮崎 遠矢良平

★最近、病性鑑定において確認された豚丹毒菌の性状

日生研株式会社 高橋欣也

★*Clostridium difficile* の関与が疑われた哺乳子豚の下痢症

化学及血清療法研究所 横川顕治

★宮崎県豚病研究会：今までの経緯、今後についての提議

事務局 末吉益雄

[アンケート集計](#)

2015.7.23

◆農林水産省消費・安全局第 1 回研究推進会議 ◆

開催場所：農林水産省(東京) 参加者 15 名

協議内容：コロナウイルスによる豚の下痢を呈する伝染性疾病（PED 等）の検査手法の開発及び体内動態解明に係る研究について

2015.7.22

◆宮崎大学感染症危機管理研修会 ◆

開催場所：宮崎大学 330 記念交流会館ホール(宮崎市) 参加者 40 名

企画内容：口蹄疫の教訓から生まれたチームビルディングのワーク やぐら鶴

講師 堀北哲也先生、柴田正志先生

2015.7.15

◆宮崎県養鶏獣医師協議会◆

開催場所：宮崎家畜保健衛生所（宮崎市）参加者 31 名

内容

1.韓国の野鳥のL P A I に関する文献紹介

延岡家畜保健衛生所 清武 真 先生

2.免疫について

化学及血清療法研究所 有吉理佳子 先生

3.自然免疫と鶏の健康について

コーキン化学 斉藤恵子 先生

2015.7.14

◆第 4 回 宮崎大学公開講座◆

開催場所：宮崎大学農学部(宮崎市) 180名

企画・説明内容：海外渡航上の留意点

～口蹄疫ウイルスを持ち込まないためには～

1. 口蹄疫～2010年事例、海外の発生状況など

末吉益雄 宮崎大学産業動物防疫リサーチセンター

2. 動物検疫と水際防疫対策（国境最前線の仕事）

主藤友香 家畜防疫官 農林水産省動物検疫所門司支所福岡空港出張所

2015.7.3

◆東京農工大学 集中講義◆

開催場所：東京農工大学（東京）参加者 42名

講義内容 豚診療学

2015.6.25

◆豚流行性下痢(PED)まん延防止体制支援強化事業推進対策事業委員会◆

開催場所：中央畜産会（東京）参加者 16名

協議内容 豚流行性下痢(PED)まん延防止体制について

2015.6.21-24

◆The 7th International Symposium on Emerging and Re-emerging Pig Diseases 2015◆

開催場所：国立京都国際会館（京都）参加者 37ヶ国、977名

企画内容：新興・再興豚病について



2015.6.5

◆第68回日本豚病臨床研究会大会◆

場所：沖縄コンベンションセンター（沖縄市）

協議内容：PED など豚疾病に関する課題

2015.6.1

◆野生獣衛生体制整備緊急対策事業技術専門委員会・中央推進企画委員会◆

開催場所：中央畜産会（東京）参加者 12名

協議内容 野生獣(シカとイノシシ)の家畜共通疾病状況調査経過について

2015.5.29

◆養豚場視察◆

場所：熊本民間肥育養豚場（熊本市） 4名

調査内容：飼養環境について

2015.5.28

◆平成26年度戦略重点経費に関する成果報告会◆

場所：330記念交流会館コンベンションルーム（宮崎大学） 10名

報告内容：豚流行性下痢(PED)疫学調査・研究

2015.5.22

◆第86回日本豚病研究会幹事会・研究集会◆

開催場所：文部科学省研究交流センター（つくば市）参加者 名

講演内容: コロナウイルスの病原性因子解析、豚流行性下痢 (PED)発生農場における感染抗体及びワクチン消長調査、離乳舎で多発する疾病について

2015.5.13

◆PED 対策会議◆

開催場所：鹿児島県庁舎（鹿児島市）参加者 10名

協議内容: PED 空間疫学調査、PED ウイルス分子疫学調査について

2015.4.30

◆平成27年度第1回畜産新生研究調整会議◆

開催場所：宮崎県庁（宮崎市）参加者 約50名

協議内容：生産性の向上、生産コストの低減、防疫体制強化について

2015.4.23-24

◆第56回全国家畜保健衛生業績発表会◆

実施場所：日比谷公会堂(日比谷)

協議内容：各都道府県家畜保健衛生所平成26年度活動報告について

2015.4.19

◆第4回「口蹄疫を忘れない日」記念事業シンポジウム◆

開催場所：宮日会館（宮崎市）参加者 200名

内容「宮崎牛の魅力とは、農産物のブランド化や輸出戦略、宮崎牛の未来」

2015.4.17

◆豚流行性下痢(PED)疫学調査報告会◆

開催場所：鹿児島県中央家畜保健衛生所（鹿児島県）参加者 10名

内容 豚流行性下痢(PED)疫学調査報告

2015.4.9

◆豚流行性下痢(PED)疫学調査報告会◆

開催場所：Meiji Seika ファルマ本社（東京）参加者 34名

発表内容 豚流行性下痢(PED)疫学調査報告

2015.4.8

◆豚流行性下痢(PED)疫学調査報告会◆

開催場所：宮崎大学(宮崎市)参加者 17名

発表内容 豚流行性下痢(PED)疫学調査報告

2015.3.19

◆豚流行性下痢(PED)防疫研修会◆

開催場所：群馬県 JA ビル（前橋市）参加者 134名

講演内容 豚流行性下痢(PED)の現状と対策

2015.3.17

◆第2回みやざきMICE研修会◆

開催場所：シーガイア・コンベンションセンター(宮崎市)参加者 136名

講演内容 MICE 誘致の産・学・官連携の必要性

2015.3.9

◆野生獣衛生体制整備緊急対策事業技術専門委員会・中央推進企画委員会◆

開催場所：中央畜産会(東京)参加者 19名

協議内容 国内野生獣(シカとイノシシ)の家畜共通疾病状況調査について

2015.3.6

◆展示動物防疫衛生シンポジウム「口蹄疫禍から5年、常在危機に備える」◆

開催場所：宮崎観光ホテル(宮崎市)参加者 約60名

講演内容 「共通疾病から展示・野生・家畜動物を衛るために」

2015.2.27

◆京都府家畜伝染病防疫研修会◆

開催場所：ガレリアかめおか(京都府)参加者 108名

講演内容 「口蹄疫の経験～守りの防疫から攻めの防疫～」

[アンケート集計結果](#)

2015.2.23

◆静岡県畜産講演会◆

開催場所：静岡県東部家畜保健衛生所(静岡県)参加者 47名

講演内容 「豚流行性下痢(PED)の現状と防疫対策について」

2015.2.20-22

◆第5回宮崎県養豚初任者研修会◆

実施場所：宮崎大学(宮崎市)受講生 32名

内容：

第1日目

①養豚の基礎と現状、育種と飼養管理の変遷【JASV 呉 克昌】

②繁殖豚の飼養管理の基礎【JASV 武田 浩輝】

③豚の栄養と飼料【JASV 大井 宗孝】

④養豚場の環境対策の基礎【宮崎県畜産試験場 森 弘】

⑤養豚の体験談：先輩からの提言【MPC 日高和幸】

第二日目

⑥養豚生産指標とベンチマーキングの現状【JASV 武田 浩輝】

⑦繁殖生理の基礎と妊娠鑑定等の実践【宮崎大学 北原 豪】

⑧豚の生理と解剖実習【宮崎大学 末吉 益雄】

⑨繁殖豚の主な病気とその対策【JASV 野津手 麻貴子】

⑩肥育豚の主な病気とその対策【JASV 石川 弘道氏】

第三日目

⑪肥育豚の飼養管理の基礎【JASV 伊藤 貢】

⑫豚の食育、ソーセージの作り方【JASV 末岡 弘行】

⑬地域および農場バイオセキュリティの基礎【JASV 志賀 明】

⑭養豚現場での心構え【MPC 斉藤周平】

総合討論

2015.2.13-15

◆平成26年度日本産業動物獣医学会

場所 岡山コンベンションセンター(岡山)

発表内容

1. 牛マイコプラズマ肺炎の病態形成解明のための免疫学的および病理学的アプローチ

2. MLVAを用いた宮崎県内浸潤株の分子生物学的型別の検討

3. 鶏飲用水および鶏舎出入口地面、踏込消毒槽の衛生管理調査

4. 豚流行性下痢(PED)について

2015.2.6

◆第4回宮崎大学家畜伝染病国際シンポジウム◆

開催場所：東京国際フォーラム（東京）参加者約 250 名

講演内容：「宮崎県で発生した口蹄疫を振り返って —5年間の歩み— 2010年の口蹄疫の教訓から学ぶ防疫戦略」

[アンケート集計結果](#)

2015.2.4

◆第4回宮崎大学家畜伝染病国際シンポジウム-サテライトセミナー◆

開催場所：宮崎大学農学部獣医学科（宮崎）

講演者：Dr. Massimo Giangaspero

講演内容：Animal Health Strategy in Europe

講演者：Dr. Kingsely Amoako

講演内容：Pathogens and bio-terrorism (Topic can be general or specific to some pathogens)

2015.2.3

◆第4回宮崎大学家畜伝染病国際シンポジウム-サテライトセミナー◆

講演者：Dr. Kingsely Amoako

講演内容：Animal Disease Prevention in Canada (Topic can be general or specific to anthrax and/or others)

講演者：Dr. Kyaw Kyaw Moe

講演内容：Prevention and Control of FMD in Myanmar

講演者：Dr. Richard A. Hesse

講演内容：Emerging Swine Enteric Coronaviruses in the United States

講演者：Dr. Ngyuyen Thi Lan

講演内容：Animal Disease Prevention in Vietnam (Topic can be general or specific to PED and/or others)

2015.2.2

◆第4回宮崎大学家畜伝染病国際シンポジウム-サテライトセミナー◆

講演者：Dr. Achariya Sailasuta

講演内容：Helicobacter spp. Infection in Companion Animal

講演者：Dr. Bambang Pontjo

講演内容：Animal Disease Prevention in Indonesia (Topic can be general or specific to Rabies and/or others)

2015.1.29

◆平成26年度日本薬剤師会 農林水産薬事薬剤師部会動物薬事研修会◆

開催場所：日本薬学会会長井記念館長井記念ホール（東京）参加者 108 名

講演内容：「PED（豚流行性下痢）について」

2015.1.28-2.3

◆平成26年度サクラサイエンスタイ研修員受入◆

場所：宮崎大学農学部獣医学科産業動物衛生学研究室（宮崎）

研修内容：産業動物の疾病、検査・診断法について

2015.1.23

◆平成26年度海外家畜伝染病等危機管理対策強化講習会◆

開催場所：北海道獣医師会館（札幌市）参加者 59 名

講演内容：家畜伝染病の病性と臨床診断（口蹄疫、PED等の早期診断、防除対策）

[アンケート集計結果](#)

2015.1.20

◆家畜伝染病防疫会議◆

場所：新・都ホテル(京都市) 参加者 3 名

協議内容：「動物輸送防疫バッグ」の啓発について

2015.1.19

◆平成26年度第2回畜産新生研究調整会議◆

開催場所：宮崎県庁(宮崎市) 参加者 39 名

協議内容：生産性の向上、生産コストの低減、防疫体制強化について

2015.1.9

◆豚流行性下痢(PED)検討会議◆

実施場所：宮崎大学農学部(宮崎市) 10名

協議内容：飼養衛生管理基準の実効性確保に関する調査について